

中学歴史プリント（書き取り）  
昭和時代（戦前）

名前

得点

/20

- 問1 1932年の五・一五事件で暗殺された、当時の首相は誰？
- 問2 第一次世界大戦の終了から第二次世界大戦が始まるまでの時期を歴史学上で何という？
- 問3 1939年のドイツによるポーランド侵攻をきっかけに始まった、世界規模の戦争を何という？
- 問4 アメリカのニューディール政策の一環として、ダム建設などを通じて雇用の創出と電力供給を行った機関を何という？
- 問5 連合国が日本に対して、無条件降伏と民主主義の復活などを求めた宣言を発した時期はいつか？
- 問6 1929年にニューヨークの株価大暴落をきっかけに世界中へ広がった経済の危機を何という？
- 問7 満州事変後、国際連盟が事実関係を調査するために派遣した団体を何という？
- 問8 アジアを欧米から解放するという名目で日本が唱えた経済圏を何という？
- 問9 太平洋戦争中、日本の都市部への攻撃が激しくなったことを背景に行われた、児童が地方へ避難する措置を何という？
- 問10 日米開戦の直前、日本に対して石油などの禁輸措置を行い、対立を激化させた国はどこ？
- 問11 1930年代から1940年代にかけて、日本がドイツやイタリアと結んだ連合勢力を何という？
- 問12 1929年、ニューヨークの株価暴落をきっかけに世界規模で発生した深刻な不況を何といいますか？
- 問13 国家の予算のうち、軍隊の維持や兵器の購入など、軍事目的で使われる費用のことを何といいますか？
- 問14 1929年に発生した世界的な経済の混乱に対し、自国の経済を守るために植民地を持つ国々がとった経済政策を何という？
- 問15 世界恐慌の影響で、特に農村が深刻な窮乏状態に陥ったことを日本で何という？
- 問16 ファシズム体制下のドイツなどで、景気回復や失業対策として政府が主導して実施した道路や橋などの建設事業を何という？
- 問17 日本軍が進駐したことで、アメリカの経済制裁を招いた当時の地域を何という？
- 問18 ニューディール政策を掲げて、世界恐慌からの脱却を図った国はどこ？
- 問19 日中戦争の長期化により、1940年に予定されていた日本での開催が中止となった国際的なスポーツ大会を何という？
- 問20 第二次世界大戦において、日本、ドイツ、イタリアの3国を中心に結ばれ、連合国と敵対した陣営を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 犬養毅	憲政の常道を守り、政党政治を維持しようとした政治家です。しかし、軍部や右翼勢力からは、強硬な外交姿勢を批判されることがありました。1932年5月15日、青年将校らによって首相官邸で襲撃され、最期まで平和的な解決を模索しましたが、暗殺されました。
問2	答え 戦間期	この時期は、平和を求める国際協調の動きと、世界恐慌をきっかけとしたブロック経済化やファシズムの台頭という、激動の二面性を持っています。日本においても、大正デモクラシーから昭和の戦時体制へと移行する極めて重要な時期にあたります。
問3	答え 第二次世界大戦	枢軸国（ドイツ・イタリア・日本など）と連合国（イギリス・フランス・ソ連・アメリカ・中国など）が世界各地で戦いました。兵士だけでなく、多くの民間人が犠牲となる「総力戦」となりました。
問4	答え テネシー川流域開発公社	「テネシー川流域開発公社」は、政府が設置した公的機関です。大規模なダム建設によって洪水防止と電力供給を行い、周辺地域の産業発展を促しました。この事業は、多くの失業者を雇用する場所となり、景気回復を目指すニューディール政策の象徴的存在となりました。
問5	答え 1945年7月	1945年7月、米・英・中の首脳がドイツのポツダムに集まり、日本に対して無条件降伏と民主主義の復活などを求める「ポツダム宣言」を発表しました。
問6	答え 世界恐慌	1929年の株価大暴落を皮切りに、銀行の倒産や工場の閉鎖が相次ぎ、失業者が世界中で急増しました。各国は自国産業を守るため、高い関税をかけ合う保護貿易へとシフトしました。
問7	答え リットン調査団	イギリスのリットンを団長とする調査団が派遣されました。数ヶ月にわたる調査の結果、1932年に出された報告書では、満州国の独立は日本の軍事力によって強行されたものだとし、日本の行動を侵略と批判しました。また、満州から撤兵し、日本の権益を認めつつ中国の主権を尊重することを勧告しました。
問8	答え 大東亜共栄圏	日本を中心として、アジア諸国が互いに協力し合うという名目の地域経済構想です。しかし実態は、資源の供給地として日本に協力させるといった性格が強く、現地の住民は多くの苦しみを味わいました。
問9	答え 学童疎開	1944年頃から、軍事施設や工場が集中する都市部の国民学校の児童を対象に、地方の農村や寺院などへ避難させる「学童疎開」が実施されました。多くは親元を離れ、クラス単位で集団生活を送る「集団疎開」の形をとりました。
問10	答え アメリカ	当時の日本は、産業や軍事活動に不可欠な石油の約8割をアメリカからの輸入に頼っていました。アメリカは日本の軍事行動を抑止するため、輸出制限や石油の禁輸措置を講じました。
問11	答え 枢軸国	1936年の日独防共協定や翌年のイタリアの参加を経て、三国は軍事的な結びつきを強めました。1940年には日独伊三国同盟が結ばれ、これら3国を中心とする勢力は「枢軸国」と呼ばれました。この同盟は、国際連合（当時の国際連盟）に対抗する性格を持ち、独裁的で拡張主義的な対外政策をとりました。
問12	答え アメリカ	この不況は瞬間に世界中へ広がり、国際的な貿易が滞りました。輸出中心の経済構造であった日本は、主要輸出品であった生糸が暴落したことで、農村を中心に深刻な被害を受け、経済が混乱しました。
問13	答え 軍事費	当時の政府は、中国での勢力拡大や国際的な孤立に対応するため、軍事費を大幅に増やしました。予算の多くが戦争のための兵器や人員に充てられたため、国民生活は圧迫され、必要な物資が不足するなど苦しい状況が生まれました。
問14	答え 世界恐慌	この経済危機により、世界各国で失業者が急増し、貿易額も激減しました。特に国際経済が大きな打撃を受け、多くの国が自国産業を保護するための政策をとるようになりました。
問15	答え 昭和恐慌	生糸の価格が暴落し、養蚕農家は壊滅的な打撃を受けました。さらに凶作も重なり、農村では食べるものにも困る家が続出し、「欠食児童」や「身売り」といった悲惨な社会問題が発生しました。都市部でも失業者が増え、社会全体が深いどん底に沈みました。
問16	答え 公共事業	ナチス政権は、大規模な公共事業を強行することで失業者を減らし、国内の景気を強制的に回復させました。特にアウトバーンと呼ばれる高速道路の建設などが有名です。
問17	答え フランス領インドシナ	日本は、当時のフランスの植民地であったインドシナ北部へ進駐しました。これを中国への侵略行為とみなしたアメリカは、日本の軍事行動を制止するために石油の輸出を停止する経済制裁を行いました。
問18	答え アメリカ	ルーズベルト大統領が就任し、それまでの「自由放任主義」を改め、政府が経済に積極的に介入する政策を取りました。これがニューディール政策です。アメリカは景気回復と国民の生活防衛を最優先し、銀行管理や農業調整などを通じて構造的な改革を進めました。
問19	答え 東京オリンピック	1940年の東京オリンピックは、日本で初めて開催される予定だった夏季五輪でしたが、戦争遂行を優先する軍部や政府の判断により、やむなく中止となりました。この事態は、当時の日本が戦争の道へと突き進んでいたことを象徴する出来事といえます。
問20	答え 枢軸国	「枢軸国」は、三国同盟などを通じて協力体制を築き、ヨーロッパでのドイツ・イタリアの軍事行動と、アジアでの日本の軍事行動が結びつく形で戦争が拡大しました。対するアメリカ、イギリス、中国などは連合国として協力しました。

中学歴史プリント（書き取り）  
昭和時代（戦前）

名前

得点

/20

- 問1 ナチスがドイツで権力を握った際、言論や思想の自由を奪い、すべての権力を一つの政党に集中させた体制を何という？
- 問2 五・一五事件でクーデターを主導した軍の組織はどこ？
- 問3 1930年、昭和初期の国際協調の動きの中で締結された、海軍の軍備制限に関する条約を何という？
- 問4 第一次世界大戦後に開かれ、日本の中国進出を国際的に認める動きに対して中国で反発が起きた国際会議を何という？
- 問5 太平洋戦争期に、学生や女性が強制的に労働に従事させられた場所を何という？
- 問6 五・四運動が学生を中心に始まり、当時の中国の首都であった都市を何という？
- 問7 1929年に株価が暴落し、世界恐慌の引き金となった場所を何という？
- 問8 リットン調査団の報告書や満州国をめぐる問題に対し、日本が1933年に脱退を表明した国際機関を何という？
- 問9 世界恐慌の際に多く発生した、仕事がなく生活に困る人々を指す用語は何か？
- 問10 第一次世界大戦後、アメリカ大統領ウィルソンが提唱した、国際連盟設立の根拠となった平和原則を何という？
- 問11 日本が第二次世界大戦終結の直前に受諾した、連合国による対日降伏勧告文書を何という？
- 問12 1929年にアメリカから始まり、世界各国で深刻な不況を引き起こした経済危機を何という？
- 問13 1939年のドイツによるポーランド侵攻をきっかけに始まった、世界規模の戦争を何という？
- 問14 ナチスが自国の優越性を主張するために掲げた、ドイツ人などヨーロッパの白人の祖先とされる民族名を何という？
- 問15 日中戦争から第二次世界大戦にかけて、日本が国家総動員のために経済を制限した政策を何という？
- 問16 金融恐慌による混乱を経て、経営が破綻した多くの中小銀行に代わり、預金が少数の巨大な銀行に集中するようになった体制を何という？
- 問17 国家総動員法によって、政府が国民や物資を戦争のために動員する際、何の手続きが不要になったか？
- 問18 海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺し、政党政治が終わりを告げるきっかけとなった事件は何年におこった？
- 問19 世界恐慌が発生した後、イギリスやフランスが自国の植民地と結びついて関税を高くし、排他的な経済圏を作ったことを何という？
- 問20 日本が受け入れ、1945年8月15日の終戦につながった宣言を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え</b> <b>一党独裁体制</b>	ナチスは、議会制民主主義を否定し、国民の支持を背景に権力を独占しました。ヒンデンブルク大統領の死後、ヒトラーは総統となり、他のすべての政党を禁止する「一党独裁体制」を完成させました。これにより、反対意見は弾圧され、国家全体がヒトラーの意向に従う形となりました。
問2	<b>答え</b> <b>海軍</b>	1932年の五・一五事件では、海軍の若手将校たちが中心となり、政党政治の打破を訴えて首相官邸を襲撃しました。一方、数年後の1936年に起きた二・二六事件では、今度は陸軍の将校たちが主導権を握り、中心的な役割を果たしました。
問3	<b>答え</b> <b>ロンドン海軍軍縮条約</b>	ロンドン海軍軍縮条約は、主力艦に続き補助艦（巡洋艦など）の保有比率を制限するものでした。当時の日本政府は国際的な協調を重視し、この条約を締結しました。
問4	<b>答え</b> <b>パリ講和会議</b>	1919年に開かれたこの会議には、日本を含む連合国側が参加しました。会議ではドイツに対する賠償問題などが協議されましたが、中国にとって不利な取り決めが維持されたことが、中国国内での激しい民族運動である「五・四運動」を引き起こすきっかけとなりました。
問5	<b>答え</b> <b>軍需工場</b>	軍需工場では、本来兵器生産に関わらなかった学徒（学生）や女性が動員され、厳しい条件下で生産に従事しました。金属供出や食糧不足に苦しみながら、軍の要請に応える形で労働力が投入されました。
問6	<b>答え</b> <b>北京</b>	1919年5月4日、北京の学生たちが中心となり、日本の二十一か条の要求撤回や、売国的な政府に反対するデモを行いました。これが全国的な反帝国主義運動へと拡大し、中国の現代化を促す画期的な出来事となりました。
問7	<b>答え</b> <b>ニューヨーク</b>	1929年10月、ニューヨークのウォール街で株価が突如として大暴落しました。このニュースは瞬刻間に世界中に広がり、銀行の倒産や企業の破綻が相次ぐ世界恐慌を引き起こしました。
問8	<b>答え</b> <b>国際連盟</b>	満州事変後の日本に対し、リットン調査団の報告書を通して厳しく批判を行い、満州国の承認を拒否しました。これに反発した日本は、国際的な孤立を深めることを覚悟の上で1933年に脱退を表明しました。
問9	<b>答え</b> <b>失業者</b>	失業者は、経済の停滞とともに世界中で急増しました。特にアメリカやドイツ、日本などの主要国では、生活基盤を失った人々が路上にあふれ、社会問題化しました。政府はこれらの失業者を救済し、経済を動かすために、公共事業を起こして直接的に仕事を提供する必要がありました。
問10	<b>答え</b> <b>十四か条</b>	1918年にウィルソン大統領が発表したもので、秘密外交の廃止や民族自決の原則、そして国際的な平和維持機関（後の国際連盟）の設立などを提案しました。これは戦争を終わらせ、安定した国際秩序を築くための指針となりました。
問11	<b>答え</b> <b>ポツダム宣言</b>	この宣言では、軍国主義の排除や民主主義の復活、日本の主権の制限などが求められました。日本政府は当初これを黙殺しましたが、広島・長崎への原爆投下やソ連の参戦を受け、8月15日に受諾を発表しました。
問12	<b>答え</b> <b>世界恐慌</b>	1929年10月、ニューヨーク証券取引所での株価暴落をきっかけに、銀行の倒産や工場の閉鎖が相次ぎました。この影響は貿易や金融を通じて世界中へ伝わり、失業者が激増しました。各国の経済は大混乱に陥り、日本を含む世界中で生活が困窮しました。
問13	<b>答え</b> <b>第二次世界大戦</b>	枢軸国（ドイツ・イタリア・日本など）と連合国（イギリス・フランス・ソ連・アメリカ・中国など）が世界各地で戦いました。兵士だけでなく、多くの民間人が犠牲となる「総力戦」となりました。
問14	<b>答え</b> <b>アーリア民族</b>	ナチスは「アーリア民族」を人類の中で最も優秀な種族とし、彼らが歴史や文明を築いたと主張しました。この歪んだ選民思想に基づき、ユダヤ人などの「劣等」とされる民族を排除・迫害する政策が正当化されました。
問15	<b>答え</b> <b>太平洋戦争</b>	1941年12月の真珠湾攻撃によって太平洋戦争が勃発しました。この戦争はアジア・太平洋の広い範囲を戦場とし、莫大な人的・物的被害を出しました。
問16	<b>答え</b> <b>五大銀行</b>	人々は預金の安全を求めて、規模の大きい信頼性の高い銀行へお金を預けるようになりました。これにより、三井、三菱、住友、安田、第一の五つの財閥系銀行に金融資本が集中する五大銀行体制が確立されました。
問17	<b>答え</b> <b>議会の承認なし</b>	国家総動員法が制定されたことで、それまで法律を改めるために必要だった「議会の承認」という手続きを経ることなく、政府が命令一つで国民の徴用や物資の徴収を行えるようになりました。
問18	<b>答え</b> <b>1932年</b>	1932年5月15日、海軍の青年将校らが当時の首相であった犬養毅を官邸で襲撃・暗殺しました。この事件により、政党政治は事実上の終わりを迎えました。
問19	<b>答え</b> <b>ブロック経済圏</b>	イギリスやフランスなどの植民地を多く持つ国々は、本国と植民地を結びつけて排他的な市場を作る「ブロック経済圏」を形成しました。域内では関税を低くして貿易を促進する一方、域外からの輸入品には高い関税をかけて排除することで、経済を維持しようとしていました。
問20	<b>答え</b> <b>ポツダム宣言</b>	ドイツのポツダムで開かれた会議において、アメリカ、イギリス、中国が連名で発表したものです。日本軍の無条件降伏や、日本の民主化などを目的としていました。日本政府は当初これを受け入れるか迷いましたが、広島・長崎への原爆投下やソ連の参戦を受けて受諾を決定しました。

中学歴史プリント（書き取り）  
昭和時代（戦前）

名前

得点

/20

- 問1 1931年に柳条湖事件をきっかけとして始まり、日本軍が中国東北部を占領した出来事を何という？
- 問2 第一次世界大戦後に多くの国が軍縮を目指す中で、ナチス・ドイツなどが競って行った、軍隊や兵器を増強する政策を何という？
- 問3 満州事変以降、軍部が政治への介入を強めたことで、日本で衰退していった政治体制を何という？
- 問4 世界恐慌の際に多く発生した、仕事がなく生活に困る人々を指す用語は何か？
- 問5 金融恐慌による混乱を経て、経営が破綻した多くの中小銀行に代わり、預金が少数の巨大な銀行に集中するようになった体制を何という？
- 問6 第二次世界大戦中、日本がドイツとともに結び、枢軸国として連合国と対立するきっかけとなった同盟を何という？
- 問7 日中戦争から日本国内で労働力不足を補うために、学生や女性までもが工場などで働かされた戦争の名称を何という？
- 問8 1940年、日本が枢軸国としての体制を固めるためにドイツ、イタリアと結んだ同盟を何という？
- 問9 1937年、北京郊外の橋で発生し、日中戦争の引き金となった事件を何という？
- 問10 日本が受け入れ、1945年8月15日の終戦につながった宣言を何という？
- 問11 1941年、日本がハワイの真珠湾に対して行った、相手に気づかれぬように急襲する戦法を何という？
- 問12 日中戦争の長期化により、1940年に予定されていた日本での開催が中止となった国際的なスポーツ大会を何という？
- 問13 1929年にアメリカから始まり、世界中に経済的な打撃を与えた現象を何という？
- 問14 ニューディール政策を掲げて、世界恐慌からの脱却を図った国はどこ？
- 問15 第二次世界大戦末期、日本国内で唯一、激しい地上戦が行われ、住民が巻き込まれる多大な犠牲が出た戦いを何という？
- 問16 1932年に起きた暗殺事件により、日本における政党内閣の時代が終わりを告げるきっかけとなった出来事を何という？
- 問17 1929年にアメリカから始まり、世界的な規模で経済が深刻な不況に陥った出来事を何という？
- 問18 1932年の五・一五事件で暗殺された、当時の首相は誰？
- 問19 国家総動員法が制定されるきっかけとなった、1937年から続く戦争を何という？
- 問20 1941年に日本がアメリカやイギリスなどと戦い、日本が敗戦を迎えるまで続いた戦争を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え</b> <b>満州事変</b>	1931年の柳条湖事件から始まった満州事変は、関東軍による無断の進軍でした。政府が抑制しようとしても軍の暴走は止まらず、満州全域が日本軍によって制圧されました。翌年には清朝の最後の皇帝である溥儀を元首を立て、「満州国」が建国されました。
問2	<b>答え</b> <b>軍備拡張</b>	ナチスは、経済不況からの脱却策として「軍備拡張」を強行しました。兵器工場での生産や軍への徴兵を通じて失業者を解消しましたが、これは近隣諸国に対する大きな軍事的脅威となりました。当時の国際社会は協調よりも自国の安全や利益を優先するようになり、緊張状態が急激に高まりました。
問3	<b>答え</b> <b>政党政治</b>	しかし、世界恐慌や満州事変が起こると、経済的な混乱から国民は軍の行動を支持するようになりました。軍部は五・一五事件や二・二六事件といった武力行使によって政府を威嚇し、政治への発言力を強めていきました。
問4	<b>答え</b> <b>失業者</b>	失業者は、経済の停滞とともに世界中で急増しました。特にアメリカやドイツ、日本などの主要国では、生活基盤を失った人々が路上にあふれ、社会問題化しました。政府はこれらの失業者を救済し、経済を動かすために、公共事業を起こして直接的に仕事を提供する必要がありました。
問5	<b>答え</b> <b>五大銀行</b>	人々は預金の安全を求めて、規模の大きい信頼性の高い銀行へお金を預けるようになりました。これにより、三井、三菱、住友、安田、第一の五つの財閥系銀行に金融資本が集中する五大銀行体制が確立されました。
問6	<b>答え</b> <b>日独伊三国同盟</b>	1940年9月、日本・ドイツ・イタリアの3国間で結ばれた軍事同盟です。これにより、これら3国は「枢軸国」と呼ばれ、アメリカやイギリスなどの「連合国」と対する構図が決定づけられました。
問7	<b>答え</b> <b>太平洋戦争</b>	太平洋戦争の期間中、日本政府は国家総動員法に基づき、学生や女性を工場に動員しました。学徒動員や女子挺身隊などの形で、兵器や物資の生産に従事させられました。
問8	<b>答え</b> <b>日独伊三国同盟</b>	1940年に結ばれたこの同盟は、三カ国の連携を強化することを目的としていました。これにより、日本は欧米諸国との対立をさらに深めることとなりました。
問9	<b>答え</b> <b>盧溝橋事件</b>	1937年7月7日、北京郊外の盧溝橋付近で、演習中だった日本軍の銃声が響き、中国軍との間で小規模な戦闘が勃発しました。この事件をきっかけに、日本政府は現地の軍隊を増派し、紛争は局地的な衝突から日中戦争という本格的な軍事衝突へと拡大していきました。
問10	<b>答え</b> <b>ポツダム宣言</b>	ドイツのポツダムで開かれた会議において、アメリカ、イギリス、中国が連名で発表したものです。日本軍の無条件降伏や、日本の民主化などを目的としていました。日本政府は当初これを受け入れるか迷いましたが、広島・長崎への原爆投下やソ連の参戦を受けて受諾を決定しました。
問11	<b>答え</b> <b>奇襲</b>	1941年12月、日本海軍はハワイの真珠湾に停泊していた米艦隊を、事前の宣戦布告なしに突然攻撃しました。これを「奇襲」と呼びます。この攻撃と同時に、日本はマレー半島など東南アジア各地への進攻も開始しました。
問12	<b>答え</b> <b>東京オリンピック</b>	1940年の東京オリンピックは、日本で初めて開催される予定だった夏季五輪でしたが、戦争遂行を優先する軍部や政府の判断により、やむなく中止となりました。この事態は、当時の日本が「戦争の道へと突き進んでいること」を象徴する出来事といえます。
問13	<b>答え</b> <b>世界恐慌</b>	1929年、ニューヨークのウォール街で株価が暴落したことをきっかけに、世界的な大不況が始まりました。アメリカの銀行の破綻や企業の倒産が相次ぎ、その影響はヨーロッパや日本など世界中に波及しました。
問14	<b>答え</b> <b>アメリカ</b>	ルーズベルト大統領が就任し、それまでの「自由放任主義」を改め、政府が経済に積極的に介入する政策を取りました。これがニューディール政策です。アメリカは景気回復と国民の生活防衛を最優先し、銀行管理や農業調整などを通じて構造的な改革を進めました。
問15	<b>答え</b> <b>沖縄戦</b>	1945年春、アメリカ軍が沖縄本島に上陸しました。軍隊同士の戦いだけでなく、避難先や戦闘現場に住んでいた「一般住民」が多く巻き込まれ、食糧不足や激しい艦砲射撃、自決などで多くの命が失われました。県民の4人に1人が亡くなったとも言われる悲劇的な戦闘でした。
問16	<b>答え</b> <b>五・一五事件</b>	1932年5月15日、海軍の青年将校らが首相官邸などを襲撃し、時の首相である犬養毅を暗殺しました。これにより、議会の多数派が政権を担うという政党政治の仕組みが機能しなくなり、国民からの人気はあったものの実質的な政党政治は終わりを迎えました。
問17	<b>答え</b> <b>世界恐慌</b>	1929年10月、ニューヨークのウォール街で株価が急落したことを発端に、銀行が倒産し、企業の生産がストップしました。この影響は瞬く間に世界中に広がり、多くの国で失業者が急増しました。これに対抗するため、各国は自国の産業を守るために高い関税をかけるなど、保護主義的な経済体制をとりました。
問18	<b>答え</b> <b>犬養毅</b>	憲政の常道を守り、政党政治を維持しようと努めた政治家です。しかし、軍部や右翼勢力からは、強硬な外交姿勢を批判されることがありました。1932年5月15日、青年将校らによって首相官邸で襲撃され、最期まで平和的な解決を模索しましたが、暗殺されました。
問19	<b>答え</b> <b>日中戦争</b>	この衝突をきっかけに始まったのが日中戦争です。日本軍は中国の内陸部まで侵攻しましたが、中国側の抵抗も激しく、戦争は長期化しました。
問20	<b>答え</b> <b>太平洋戦争</b>	1941年12月、日本軍はハワイの真珠湾を奇襲攻撃し、太平洋戦争が始まりました。日本は東南アジアの資源地域を占領しましたが、圧倒的な工業力を持つアメリカを中心とする連合国軍の反撃に苦戦しました。

中学歴史プリント（書き取り）  
昭和時代（戦前）

名前

得点

/20

- 問1 満州事変の後、日本に調査団を派遣して報告書をまとめた団体を何という？
- 問2 満州事変以降、軍部が政治への介入を強めたことで、日本で衰退していった政治体制を何という？
- 問3 1945年、日本に対して連合国が降伏を求めた世界規模の戦争を何という？
- 問4 1937年、北京郊外の橋で発生し、日中戦争の引き金となった事件を何という？
- 問5 1938年に日中戦争を遂行するため、政府が議会の承認なしに国民や物資を動員できるようにした法律を何という？
- 問6 1936年、一部の青年将校が政府要人を暗殺し東京の中心部を占拠した事件を何という？
- 問7 昭和初期、日本の主要な輸出品で、世界恐慌の影響を受けて価格が暴落したものを何と  
いいますか？
- 問8 国家総動員法のもとで、軍事優先のために経済活動や物資を政府が管理・抑制すること  
を何という？
- 問9 太平洋戦争の引き金となった、アメリカが実施した経済制裁を何という？
- 問10 昭和時代の日本で、金融不安から多くの銀行が倒産し、経済が混乱した年を何という？
- 問11 太平洋戦争中、日本の都市部への攻撃が激しくなったことを背景に行われた、児童が地  
方へ避難する措置を何という？
- 問12 1930年代から1940年代にかけて、日本がドイツやイタリアと結んだ連合勢力を何とい  
う？
- 問13 1941年、日本がハワイの真珠湾に対して行った、相手に気づかれないように急襲する戦  
法を何という？
- 問14 日中戦争から第二次世界大戦にかけて、日本が国家総動員のために経済を制限した政策  
を何という？
- 問15 日本が総力戦体制へ移行するために、政府が議会を通さずに人や物を統制できるように  
制定した法律を何という？
- 問16 世界恐慌が発生した後、イギリスやフランスが自国の植民地と結びついて関税を高く  
し、排他的な経済圏を作ったことを何という？
- 問17 ヒトラーが政権掌握後にその効力を停止させ、議会制民主主義を破壊する根拠となっ  
た、ドイツの憲法を何という？
- 問18 第一次世界大戦後、アメリカ大統領ウィルソンが提唱した、国際連盟設立の根拠となっ  
た平和原則を何という？
- 問19 国家総動員法によって、政府が国民や物資を戦争のために動員する際、何の手続きが不  
要になったか？
- 問20 太平洋戦争中、日本の都市部を標的に行われ、国民に多大な被害を与えた攻撃を何とい  
う？

## 答え合わせ・解説

問1	答え リットン調査団	イギリスの貴族であるリットンを団長とし、日本と中国の双方から事実関係を調査しました。その報告書では、満州国の建国を認めず、日本の軍事行動を侵略的なものとして退去を勧告しました。
問2	答え 政党政治	しかし、世界恐慌や満州事変が起こると、経済的な混乱から国民は軍の行動を支持するようになりました。軍部は五・一五事件や二・二六事件といった武力行使によって政府を威嚇し、政治への発言力を強めていきました。
問3	答え 第二次世界大戦	第二次世界大戦は、ヨーロッパではドイツのポーランド侵攻から始まり、アジアでは日中戦争が拡大する形で進行了。日本は1941年に真珠湾攻撃を行い、太平洋戦争へと突入しました。総力戦として世界中が巻き込まれ、各地で甚大な被害が出ました。
問4	答え 盧溝橋事件	1937年7月7日、北京郊外の盧溝橋付近で、演習中だった日本軍の銃声が響き、中国軍との間で小規模な戦闘が勃発しました。この事件をきっかけに、日本政府は現地の軍隊を増派し、紛争は高地的な衝突から日中戦争という本格的な軍事衝突へと拡大していきました。
問5	答え 国家総動員法	この法律により、政府は議会の承認なしに国民を徴用したり、企業の生産活動を管理したりできるようになりました。物資の配給統制や価格統制も行われ、国民生活は厳しく制限されました。
問6	答え 二・二六事件	1936年2月26日、陸軍の青年将校らは約1400人の兵を率いて東京の中心部を占拠しました。高橋是清蔵相や斎藤実内大臣などの政府要人を暗殺し、政治体制の刷新を要求しました。政府は戒厳令を敷いて鎮圧にあたり、首謀者らは処刑されました。
問7	答え 生糸	1929年の世界恐慌が発生すると、最大の貿易相手国であったアメリカの景気が急速に悪化しました。その結果、贅品であった絹製品の売れ行きが止まり、日本の主要輸出品である生糸の価格が記録的な暴落を見せました。
問8	答え 統制経済	統制経済とは、市場での自由な売買を制限し、政府が優先度の高い軍需品の生産を強制的に進める仕組みです。このもとで、米や燃料などの生活必需品は切符制による配給となり、国民の生活は厳しく制限されました。また、工場や労働力も軍事生産のために管理・動員されることとなりました。
問9	答え 対日石油輸出禁止	日本がフランス領インドシナ北部へ進駐したことを受け、アメリカは日本への石油輸出を全面的に禁止しました。石油資源のほとんどを輸入に頼っていた日本にとって、これは軍事活動を維持できなくなるほどの重大な打撃でした。
問10	答え 1927年	1927年、震災手形の処理をめぐる国会での議論をきっかけに「銀行が倒産する」といううわさが広まりました。人々が預金を引き出そうと銀行に押し寄せ、全国各地で金融恐慌が発生しました。
問11	答え 学童疎開	1944年頃から、軍事施設や工場が集中する都市部の国民学校の児童を対象に、地方の農村や寺院などへ避難させる「学童疎開」が実施されました。多くは親元を離れ、クラス単位で集団生活を送る「集団疎開」の形をとりました。
問12	答え 枢軸国	1936年の日独防共協定や翌年のイタリアの参加を経て、三国は軍事的な結びつきを強めました。1940年には日独伊三国同盟が結ばれ、これら3国を中心とする勢力は「枢軸国」と呼ばれました。この同盟は、国際連合（当時の国際連盟）に対抗する性格を持ち、独裁的で拡張主義的な対外政策をとりました。
問13	答え 奇襲	1941年12月、日本海軍はハワイの真珠湾に停泊していた米艦隊を、事前の宣戦布告なしに突然攻撃しました。これを「奇襲」と呼びます。この攻撃と同時に、日本はマレー半島など東南アジア各地への進軍も開始しました。
問14	答え 太平洋戦争	1941年12月の真珠湾攻撃によって太平洋戦争が勃発しました。この戦争はアジア・太平洋の広い範囲を戦場とし、莫大な人的・物的被害を出しました。
問15	答え 国家総動員法	1938年に制定されたこの法律により、政府は国民の労働を制限し、物資の配分を管理できるようになりました。これにより、労働者の動員や企業への生産命令が可能となり、日本はまさに「総力戦」を戦う準備を整えました。
問16	答え ブロック経済圏	イギリスやフランスなどの植民地を多く持つ国々は、本国と植民地を結びつけて排他的な市場を作る「ブロック経済圏」を形成しました。域内では関税を低くして貿易を促進する一方、域外からの輸入品には高い関税をかけて排除することで、経済を維持しようとしてきました。
問17	答え ワイマール憲法	「ワイマール憲法」は、国民主権や労働者の権利を保障する、当時としては非常に民主的な憲法でした。しかし、ヒトラーは政権を握ると、この憲法が保障する人権や民主的手続きを次々と停止させました。結果として、憲法を空文化させることで一党独裁体制を強固にしました。
問18	答え 十四か条	1918年にウィルソン大統領が発表したもので、秘密外交の廃止や民族自決の原則、そして国際的な平和維持機関（後の国際連盟）の設立などを提案しました。これは戦争を終わらせ、安定した国際秩序を築くための指針となりました。
問19	答え 議会の承認なし	国家総動員法が制定されたことで、それまで法律を改めるために必要だった「議会の承認」という手続きを経ることなく、政府が命令一つで国民の徴用や物資の徴収を行えるようになりました。
問20	答え 空襲	特に1944年以降、アメリカ軍のB29爆撃機による激しい爆撃が都市部を中心に繰り返されました。これにより多くの家屋が焼け、多くの国民が犠牲になりました。子供たちを地方へ避難させる学童疎開も実施されました。

- 問1 日本によるフランス領インドシナ南部への進駐に対し、アメリカが全面禁止したことで日米関係が悪化したものは何？
- 問2 ヒトラーが政権掌握後にその効力を停止させ、議会制民主主義を破壊する根拠となった、ドイツの憲法を何という？
- 問3 1937年、北京郊外の橋で発生し、日中戦争の引き金となった事件を何という？
- 問4 議会が選出した政党の代表が内閣を組織する政治体制を何という？
- 問5 1941年に日本がアメリカやイギリスなどと戦い、日本が敗戦を迎えるまで続いた戦争を何という？
- 問6 関東軍が警備を口実に中国東北部に建設した、この事件の要因にもなった鉄道を何という？
- 問7 ナチスがドイツで権力を握った際、言論や思想の自由を奪い、すべての権力を一つの政党に集中させた体制を何という？
- 問8 1922年に成立した、当時の世界初の社会主義国家を何という？
- 問9 アメリカのニューディール政策の一環として、ダム建設などを通じて雇用の創出と電力供給を行った機関を何という？
- 問10 昭和時代の日本で、金融不安から多くの銀行が倒産し、経済が混乱した年を何という？
- 問11 被爆した建物の一部として保存され、負の遺産として世界遺産に登録されているものを何という？
- 問12 1940年、日本とドイツとイタリアの間で結ばれた軍事同盟を何という？
- 問13 不況期に、政府が失業者を減らすために道路建設や治水工事などを進める経済政策を何という？
- 問14 1929年にアメリカから始まり、世界中に経済的な打撃を与えた現象を何という？
- 問15 日米開戦の直前、日本に対して石油などの禁輸措置を行い、対立を激化させた国はどこ？
- 問16 日中戦争の長期化により、1940年に予定されていた日本での開催が中止となった国際的なスポーツ大会を何という？
- 問17 日中戦争から日本国内で労働力不足を補うために、学生や女性までもが工場などで働かされた戦争の名称を何という？
- 問18 第二次世界大戦において、日本・ドイツと共に枢軸国の中核となった国を何という？
- 問19 海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺し、政党政治が終わりを告げるきっかけとなった事件は何年におこった？
- 問20 1930年、主力艦に続いて補助艦の保有量まで制限することを決めた条約を何という？
- 問21 満州事変の後、日本に調査団を派遣して報告書をまとめた団体を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 石油輸出	アメリカは対日制裁として、日本への石油輸出を全面的に禁止しました。日本は経済的に追い詰められ、戦争の継続が困難な状況に置かれました。
問2	答え ワイマール憲法	「ワイマール憲法」は、国民主権や労働者の権利を保障する、当時としては非常に民主的な憲法でした。しかし、ヒトラーは政権を握ると、この憲法が保障する人権や民主的手続きを次々と停止させました。結果として、憲法を空文化させることで一党独裁体制を強固にしました。
問3	答え 盧溝橋事件	1937年7月7日、北京郊外の盧溝橋付近で、演習中だった日本軍の銃声が響き、中国軍との間で小規模な戦闘が勃発しました。この事件をきっかけに、日本政府は現地の軍隊を増派し、紛争は局地的な衝突から日中戦争という本格的な軍事衝突へと拡大していきました。
問4	答え 政党政治	政党政治は、選挙で勝った政党が内閣を組む「政党内閣制」として大正時代に定着しました。原敬内閣以降、首相が政党から選ばれることが慣例となりました。これは民主的な政治の一步として重要でしたが、軍部からの批判も根強く残っていました。
問5	答え 太平洋戦争	1941年12月、日本軍はハワイの真珠湾を奇襲攻撃し、太平洋戦争が始まりました。日本は東南アジアの資源地域を占領しましたが、圧倒的な工業力を持つアメリカを中心とする連合国軍の反撃に苦戦しました。
問6	答え 南満州鉄道	南満州鉄道（満鉄）は、単なる輸送機関ではなく、沿線の警備や開発を担う巨大な組織でした。日本はここを「生命線」と呼び、中国大陸進出の拠点として重視しました。日本軍は鉄道の警備を名目に、多くの兵力を現地に駐屯させていました。
問7	答え 一党独裁体制	ナチスは、議会制民主主義を否定し、国民の支持を背景に権力を独占しました。ヒンデンブルク大統領の死後、ヒトラーは総統となり、他のすべての政党を禁止する「一党独裁体制」を完成させました。これにより、反対意見は弾圧され、国家全体がヒトラーの意向に従う形となりました。
問8	答え ソ連	ソ連は資本主義とは異なる、生産手段を国が所有する社会主義体制をとりました。特に、国家が生産量や資源配分を決定する「計画経済」を導入しました。これにより、世界恐慌の影響をほとんど受けずに、急速な工業化と軍事力の強化を実現しました。
問9	答え テネシー川流域開発公社	「テネシー川流域開発公社」は、政府が設置した公的機関です。大規模なダム建設によって洪水防止と電力供給を行い、周辺地域の産業発展を促しました。この事業は、多くの失業者を雇用する場所となり、景気回復を目指すニューディール政策の象徴的存在となりました。
問10	答え 1927年	1927年、震災手形の処理をめぐる国会での議論をきっかけに「銀行が倒産する」といううわさが広まりました。人々が預金を引き出そうと銀行に押し寄せ、全国各地で金融恐慌が発生しました。
問11	答え 原爆ドーム	元々は広島県物産陳列館という名称の建物でした。被爆によって全壊を免れたドーム部分は、現在「原爆ドーム」として保存されています。
問12	答え 日独伊三国同盟	1940年9月に締結されたこの同盟は、締結国のいずれかがアメリカによって攻撃された場合に、相互に援助し合うことを約束した軍事同盟です。これにより、日独伊の枢軸国側は国際的な連携を深めました。
問13	答え 公共事業	政府が大規模なインフラ整備（道路、橋、ダム、堤防など）を計画・実施することで、失業者に直接雇用機会を提供します。労働者には給料が支払われ、そのお金が消費に回ることで、世の中全体の景気を刺激する仕組みです。
問14	答え 世界恐慌	1929年、ニューヨークのウォール街で株価が暴落したことをきっかけに、世界的な大不況が始まりました。アメリカの銀行の破綻や企業の倒産が相次ぎ、その影響はヨーロッパや日本など世界中に波及しました。
問15	答え アメリカ	当時の日本は、産業や軍事活動に不可欠な石油の約8割をアメリカからの輸入に頼っていました。アメリカは日本の軍事行動を抑制するため、輸出制限や石油の禁輸措置を講じました。
問16	答え 東京オリンピック	1940年の東京オリンピックは、日本で初めて開催される予定だった夏季五輪でしたが、戦争遂行を優先する軍部や政府の判断により、やむなく中止となりました。この事態は、当時の日本が戦争の道へと突き進んでいたことを象徴する出来事といえます。
問17	答え 太平洋戦争	太平洋戦争の期間中、日本政府は国家総動員法に基づき、学生や女性を工場に動員しました。学徒動員や女子挺身隊などの形で、兵器や物資の生産に従事させられました。
問18	答え イタリア	日本・ドイツ・イタリアは、互いの勢力圏を認め合い、反共産主義を掲げることで接近しました。これら3か国は第二次世界大戦において連合国側と対立する「枢軸国」として同盟を組みました。
問19	答え 1932年	1932年5月15日、海軍の青年将校らが当時の首相であった犬養毅を官邸で襲撃・暗殺しました。この事件により、政党政治は事実上の終わりを迎えました。
問20	答え ロンドン海軍軍縮条約	1930年にロンドンで調印されたこの条約は、主力艦だけでなく潜水艦や巡洋艦などの「補助艦」まで保有制限の対象としました。当時の濱口雄幸内閣が調印を強行しましたが、軍部の強い反発を招きました。
問21	答え リットン調査団	イギリスの貴族であるリットンを団長とし、日本と中国の双方から事実関係を調査しました。その報告書では、満州国の建国を認めず、日本の軍事行動を侵略的なものとして退去を勧告しました。